

ニュース

第178号

発行日 平成27年4月30日
 発行日 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単 元】

- 火災予防習慣
- 一年間の反省



【目 標】

- 避難訓練に参加し、敏速に行動できるようにしましょう。
- 1年間を振り返り、自分の役割の仕事が遂行できたかどうかを反省し新しい年度の心構えを持ちましょう。

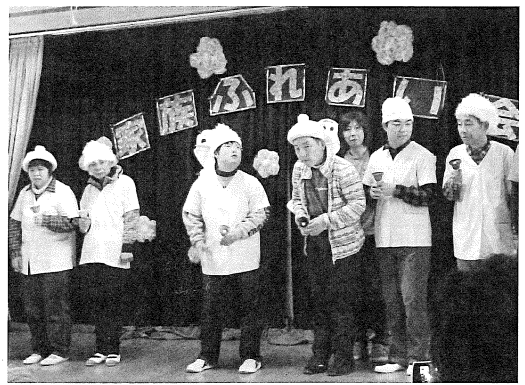
「地域とのつながり」

生活支援員 祐尾 恵子

グループホームの担当となり、三年が経ちました。グループホームでは、休日支援の中で食料品や日用品などの買い物に出かける事があります。ある日曜日、スーパーで買い物をしていると、利用者さんたちが急に他の買い物客の方に走り寄っていきました。「久しぶりだね!」「元気だった?」と、笑顔で話しかけています。どうやら以前いた施設職員の方だったようです。普段は施設関係者以外と接する機会が少ない利用者の皆さんにとっては、そんな偶然の出会いもとても嬉しいもののように、昔の思い出を色々聞かせて頂きました。そんななごやかなひとときだったのですが、私たちが遠目にジロジロと見る他の買い物客の方がいたのも事実でした。

平成25年4月より、障害者総合支援法が施行されました。同法は、障害を持つ方々を地域社会全体で支え、共に生きていくという理念において制定されています。障害を持つ方が地域の中で暮らすという事は共生の第一歩ですが、それだけで本当の意味での共生と言えるのでしょうか。

グループホームと聞くと、自由に生活できるイメージを持たれる方が



すてきな音色を披露してくれました (家族ふれあい会)

多いと思われれます。しかし、地域の中で暮らす事がいかに大変であるか身に染みる出来事がありました。

ある日、皆で私物の買い物に行きました。買い物の練習にもなると思いましたが、会計は各々自分で行うようにしました。皆さんマイペースですし、財布を出す事もお金を出す事にも時間がかかっている、私たちの後ろには他のお客さんの列ができていました。その列の中から、イライラした雰囲気伝わってきました。あからさまにじつと睨むように見ている人もいれば、貧乏ゆすりをしている方もいました。そんなプレッシャーの中でも、利用者の皆さんは金額を間違えないように一生懸命一枚一枚お金を出しているのです。

共生、とは、障害のある方が周りに迷惑をかけないで生活する事とは違います。地域の方々が、障害のある

の方のありのままの姿を受け入れて見守り、時に手助けをし、その交流の中でお互いが大切な何かを得る。これこそが真の共生の根底にあるものだと思うのです。

私は、利用者の皆さんが周囲に迷惑な事をしないように、とばかり考えていた時期がありました。ですがこの事があってから、健常者ならば難なくできる事がスムーズにできない人もいるのだという事を周囲の人達に知って頂きたい、その為に何をしたらいいのだろうか、と思うようになりました。まだその答えは見つかってはいないけれど、みんなが地域の一住民として、手を取り合い支え合って生きる社会を目指して、今、私にできる事を精一杯やっています。



「役割分担」

生活支援員 井関 秀一

利用者の皆さんはそれぞれ、日々の生活の中の役割分担が決まっています。例えば、配膳係や、靴洗係、ジュースの缶捨て係などです。この

ようないくつもの細かい役割分担があつて全体の生活が成り立っています。私は現在実家で家族と住んでいます。時間になるとテーブルに食事が用意され、汚れた衣類は洗濯機に入れておけばきちんと畳まれて手元に戻ってきます。しかしこれは当たり前のように感じてはいけません。あると、中台に入職し利用者さんの生活を見て思い改めました。たった一つ、例えば床を清潔に保つという事であつても自動でそうなる訳ではなく誰かがそうしているのだと、今までは頭では解っていたつもりでしたが実感はありませんでした。甘えていた自分を猛省しています。そして利用者の皆さんはそうした小さな役割を嫌な顔もせず、むしろ誇りに思つて担っています。

しかし同じ分担を同じ人がずっと受け持つ事はできません。新しい仲間が入ってきたり、高齢のために続けられなくなったり、利用者の皆さんの環境は日々変化します。そうした変化により、新しい役割分担を作ったり、改めたりする必要が生まれてくるのです。その際、それぞれに応じた、興味を持てるような役割を分担できるよう配慮することが重要になります。そして、分担した役割については、最初はなかなか上手くできなくても本人にあつた方法を試行錯誤したり、何度も繰り返すことにより少しずつ上達できるように支援

していきます。

機能的に両手足が少し動かしにくいSさんは以前の掃除分担場所は廊下の雑巾掛けでしたが、Sさんにとっては簡単すぎてつまらなかつたようでした。そこで、トイレ掃除をしてみないかと誘つた所、快諾してくれました。しかしやってみると『デッキブラシで泡をたてながら床をこすつて汚れを落とす』という事が思ひの外難しく、自分でも満足できなかつたようです。掃除の時間になるとSさんの表情は曇りがちになってきました。なんとかSさんがやりやすいようにできないかと考えた結果水で薄めた消毒液をつけて床をモップ掛けするという方法を思いつきました。そして、それを毎日繰り返す中でモップで床を磨く感覚をつかんだSさんは、柄を持つ手にも力強さがでてきました。同時に自信も持てたSさんは、今ではデッキブラシを使い職員と一緒にトイレ掃除を行うことができています。

一人一人の力は小さいけれど、それらが合わさつて支え合つている。それは単純に人数分の足し算ではなく掛算以上の成果になっています。私自身も皆さんと一緒に様々な経験をさせて頂いています。皆で作つた掛け算の積を少しでも大きな答えにできるような励んでいきたいと思つています。

「水虫に気をつけましょう」

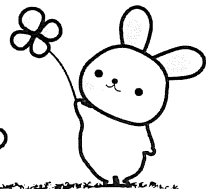
看護師 内田 郁江

これから暖かい季節となり、春から夏にかけて高温でジメジメしてくると水虫の原因である白癬菌が増殖し、かゆみや炎症等の症状が出てきます。しかし近頃では暖房設備の充実により季節を問わず水虫に悩まされている人が増えています。

水虫は足だけでなく、手や爪、頭部などにも発症する事があり、再発しやすい感染症です。

もしも水虫になってしまうと、バスマットやスリッパ、爪切りなどを媒体として生活空間を共にする家族等にもうつってしまう事もあります。感染拡大を防ぐ為、これらの物は別々にするよう心掛けてください。

水虫にならない為には、清潔を保つ事が第一！足をよく洗って乾燥させる事が大切です。そして吸湿性の良い靴下や通気性の良い靴を選ぶようにして、予防に努めましょう。



平均年齢（通所・短期入所含む）

男性（25名）	42.4歳 [0.4↓]
女性（31名）	50.5歳 [1.5↑]
合計（56名）	46.5歳 [0.4↑]

※ [] 内、前年度比

年齢分布

年代	男性	女性	全体
80代	0名	1名	1.8%
70代	1名	3名	7.1%
60代	2名	5名	12.5%
50代	4名	7名	19.6%
40代	7名	6名	23.2%
30代	4名	7名	19.6%
20代	6名	2名	14.3%
10代	1名	0名	1.8%

（平成27年3月31日現在）



グループだより

★ひまわりグループ 『今年度の目標』

飯塚さんは絵を描くのが大好きです。飯塚さんのキャンパスにはポスカや修正液で描かれたダイナミックで躍動感溢れるイラストが色鮮やかに踊っています。

昨年、ある機会に恵まれ、『手をつなぐ』という情報・交流誌の表紙を飯塚さんの作品が飾りました。また、ナイスハートフェスティバルでは渾身の作品を仕上げ、出品、展示されました。飯塚さん本人は照れ臭そうに「他の人に見られたってなあ」と言っていますが、口元は嬉しそうに笑っていました。

希望行事で笠間市の美術館にも足を運び、様々な芸術に触れる機会もありました。

そんな飯塚さんに今年の目標を伺った所、「去年の目標は全部達成できたから、今年は銚子においておいしい魚でも食べに行きたいな。あと、また絵を出品できたらいいな。」との事。去年の目標が何だったのかは教えてくれませんが、今年の目標も達成できるよう、微力ながらお手伝いできればいいなと思っています。でも、無理はしすぎませんように。

〈長岡〉



みんなでおいしいおやつを作って食べました♥

★すみれグループ 『愉快な仲間たち』

すみれグループにはとても個性豊かな15人の仲間たちがいます。

塗り絵が大好きな栗原さん、世話好きな辻さん、とても努力家な村田さん、気配り上手な山中恂子さん、洋服が大好きな芳野さん、お化粧大好きな玉川さん、おしゃれ番長野川さん、歌が上手な久保田さん、笑顔が素敵なお橋さん、ジャニーズ大好き矢代さん、パズルが得意な池田さん、洗濯リーダー大部さん、お散歩が大好きな野原さん、ダンスが大好きな茂木さん。

今年もすみれの花が咲く季節になりました。中台にもこんな素敵なお花が満開笑顔で咲き誇っています。

〈林〉

★あざみグループ 『廊下のデッドビート』

毎朝のグループ朝礼の後、お掃除の時間になります。ある日、いつも通りみんなと一緒に雑巾がけをしようとして準備をした所、やはり雑巾を手にした湖林さんが私の横にやってきました。湖林さんの雑巾がけはとてもしっかりとスワッシュと軽快且つ鮮やかです。私自身、自分で言うのも何ですが、体力には自信があり中々の速さだと自負しています。そこで、湖林さんに「競争しよう！」と勝負を申し込みました。

同じ位置から、「よいい、どん！」と同時に雑巾がけスタート！

結果は惨敗。スタート直後は私がリードしていたのですが、中盤からの湖林さんのすごい追い上げにあっさり抜かされてしまいました。それから勝負魂に火がつき、何回も再戦を申し込んだのですが、一度も勝つ事はできませんでした・・・。

鍛え直して来るので、また勝負して下さい！お願いします！ 〈豊田〉

★なでしこグループ 『手の中のたからもの』

小沼さんの手の中には特別な宝物が入っています。それは、いつも肌身離さず大切に握られている、小石や広告の欠片などです。鉛筆のキャッ

プだったり、葉の殻だったり、色々なバリエーションがあります。

私にはどれも同じに見えるのに、小沼さんはたくさんある中から厳選に厳選を重ねて、たった一つを選び出します。それを、決して落とさないように手の中にぎゅつとしまつて、にっこり笑うのです。たまに手の中から取り出して、色々な角度から眺めている姿を見かけます。それはまるで骨董品などのコレクターのようで、じっくり吟味して選んだこだわりの逸品に惚れ惚れと見とれているように見えるのです。

今日も小沼さんの手の中には小さな宝物が大切に包まれています。

〈菅谷〉

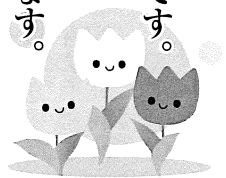


今年度も野菜づくりがんばります！

☆☆平成27年度 担当職員☆☆

生活支援課長兼主任：千葉博								
のぞみホーム			あゆみホーム			グループホーム		
ひまわり	千代田 井関 近藤 (方波見)	海老澤	あざみ	高野 豊田 神崎	木之内	千葉	多田 辺根 中片岡	田(浩) 沢 金永 田
すみれ	宮崎 林岡 長横		なでしこ	祐尾 菅谷 藤城		梵天	千葉(知) 山中 水掛	

本年度の各ホーム担当職員です。全力ではりきってまいります！よろしくお願ひします。



もんじゃ焼に挑戦中!! (パン作業班お楽しみ会)

跡 跡 跡

〔1・2・3月〕

【寄付】

- ▼福井セツ子様
- ▼島村輝久江様
- ▼橋爪壯様
- ▼間野澄子様
- ▼小野口里子様
- ▼池田洋様
- ▼菅谷ます江様
- ▼柳堀實様
- ▼芳野富美子様
- ▼栗原善治様
- ▼北村昭夫様・千代子様
- ▼鹿嶋市社会福祉協議会様
- ▼宗教法人鹿島神宮 鹿島則良様
- ▼中台育心園保護者会様
- 【来園者】
- ▼ベルの会様 (洗濯ボランティア)
- ▼羽生明義様 (絵画指導) ▼アットホームアンサンブル・ウイズ様 (演

- 奏ボランティア) ▼フルート・アラ・モード様 (演奏ボランティア)
- ▼永光パートナーズ渡辺様 (会計指導) ▼マウント 阿部様 (システム調整) ▼横田裕樹様 (会計監査) ▼日立総合防災様 (点検) ▼きのうち エージェンシー 阿部様 (保険契約)
- ▼行方市 松本様、久米様 (区分認定調査) ▼大洗町 関根様、小島様 (区分認定調査) ▼常陸太田市 長嶋様、中館様 (区分認定調査) ▼あゆみ介護ステーション 佐藤様、中澤様 (計画相談) ▼友部知恵様 (手続き) ▼池田邦子様 (契約) ▼平間由紀子様 (契約) ▼野原一男様 (契約) ▼大谷伸彦様 (契約) ▼福井セツ子様 (相談) ▼本宮かすみ様、美香様 (施設見学、契約)
- 【シヨートステイ】
- ▼茂木カツ子さん
- 【日中一時支援】
- ▼本谷竜久さん (放課後支援)
- ▼本宮かすみさん
- 【おくやみ】
- ▼友部浩光さん (享年54歳)
- 3月12日、小山記念病院にて永眠されました。ご冥福をお祈致します。
- 【1・2・3月誕生者】
- ▼倉嶋素明さん (1月11日)
- ▼村田まさ子さん (1月15日)
- ▼池田勝弘さん (1月20日)
- ▼福栄都さん (1月21日)
- ▼岡田千枝子さん (1月25日)
- ▼永長未帆さん (1月29日)

編集後記

- ▼鈴木理紗さん (2月8日)
- ▼鈴木春江さん (2月12日)
- ▼辻みどりさん (3月4日)
- ▼玉川敦子さん (3月5日)
- ▼緒形英伸さん (3月6日)
- ▼大足光子さん (3月7日)
- ▼小野口由美さん (3月15日)
- ▼渡辺正さん (3月17日)
- ▼小沼一美さん (3月17日)
- ▼栗原久子さん (3月18日)
- ▼柴田優子さん (3月26日)
- ▼坂本繁広さん (3月30日)

最近、ホットケーキミックスに凝っています。今まではホットケーキか、せいぜいドーナツ程度しか作れないと決めてかかって半ば見下していた所はありました。深く反省。すごいです、ホケミ(こう略らしいです)。ケーキはもちろん、中華まんやピザのようお惣菜的な、クッキーやタルトなんかも簡単にできちゃいます。調子に乗って暇があると色々作ってみてますが、テーブルに大量に並ぶ『作品』に、家族からの「こんなにどうするの？」の冷めた視線が痛く胸に突き刺さる日々です。でも、楽しい♪(笑)

〈チョコダ〉

